

協力会社が提出する 労務・安全衛生に関する書類

1. [施工体制台帳作成建設工事の通知](#)
2. [施工体制台帳](#)
3. [再下請負通知書](#)
4. [下請負業者編成表](#)
5. [作業員名簿](#)
6. [作業員名簿社会保険確認名簿](#)
7. [送り出し時等教育実施報告書](#)
8. [年少者\(専業\)・学生アルバイト・高齢者就労許可願](#)
9. [持込機械等\(移動式クレーン・車両系建設機械等\)使用届](#)
10. [持込機械等\(電動工具・電気溶接機等\)使用届](#)
11. [工事用車両届](#)
12. [危険物・有害物持込使用届](#)
13. [火気使用願](#)
14. [労務安全管理に関する誓約書](#)
15. [作業主任者選任届](#)
16. [適正配置通知書](#)
17. [外国人建設就労者現場入場届出書](#)
18. [外国人技能実習生 建設現場入場許可申請書](#)
19. [外国人労働者就労届](#)

会社名

作業所

【作成要領】 協力会社は、使用する再請負業者分を含めて、必要事項を記載して作業所長に提出する。提出後、記載事項に追加変更が生じた場合は、随時修正提出する。

【管理要領】 協力会社（作成）→作業所長（確認）
（竣工まで原本保管）

下請負業者の皆さんへ

【元請負業者】

会社名 川田建設株式会社

事業所名 _____

施工体制台帳作成建設工事の通知

平成31年4月1日より施行された出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律により、新たな在留資格「特定技能」が創設されました。

このため、施工体制台帳及び再下請通知の記載事項に、「特定技能1号」の在留資格に基づく外国人の従事状況を追加することとしました。

この建設工事に従事する下請負業者の方は、一次、二次等の層次を問わず、その請け負った建設工事を他の建設業を営む者(建設業の許可を受けていない者を含みます。)に請け負わせたときは、速やかに次の手続きを実施して下さい。

なお、一度提出いただいた事項や書類に変更が生じたときも、遅滞なく、変更の年月日を付記して同様の通知書を再提出しなければなりません。

①再下請負通知書の提出

建設業法第24条の7第2項の規定により、遅滞なく、建設業法施工規則(昭和24年建設省令第14号)第14条の4に規定する再下請負通知書により、自社の建設業登録や主任技術者等の選任状況・一号特定技能外国人、外国人技能実習生及び外国人建設就労者の従事の状況及び再下請負契約がある場合はその状況を、直近上位の注文者を通じて元請負業者に報告されるようお願いいたします。

一次下請負業者の方は、後次の下請負業者から提出される再下請負通知をとりまとめ、下請負業者編成表とともに下記「提出先及び担当者」へ提出してください。

②再下請負業者に対する通知

この建設工事の下請負人となり、その請け負った建設工事を他に下請負を行わせる場合は、この書面を複写し交付して、「もしさらに他の者に工事を請け負わせたときは、『再下請負通知書』を提出するとともに、関係する後次の下請負業者に対してこの書面の写しの交付が必要である」旨を伝えなければなりません。

元 請 名	川田建設株式会社		
発注者名			
工 事 名			
監督員名		権 限 及 び 意見申出方法	
提出先及び 担当者			

施工体制台帳

[会社名] 川田建設株式会社

[事業所名] _____

建設業の許可	許可業種	許可番号		許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 号	年 月 日

工事名称及び 工事内容				
発注者名及び 住所				
工期	自 至	年 月 日	契約日	年 月 日
契約 営業所	区分	名称		住所
	元請契約			
	下請契約			

健康保険等の 加入状況	※1 保険加入の有 無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
事業所整理 記号等	区分	※2 営業所の名称	※3 健康保険	※4 厚生年金保険	※5 雇用保険		
	元請契約						
	下請契約						

発注者の 監督員名		権限及び 意見申出方法	
監督員名		権限及び 意見申出方法	
現場代理人名		権限及び 意見申出方法	
監理技術者名 主任技術者		資格内容	
専門技術者名		専門技術者名	
	資格内容	資格内容	
	担当 工事内容	担当 工事内容	

※6

一号特定技能外国人の 従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の従 事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従 事状況(有無)	有 無
------------------------	-----	-----------------------	-----	-----------------------	-----

<<一次下請負人に関する事項>>

会社名		代表者名	
住所 電話番号	〒	TEL	
工事名称及び 工事内容			
工期	自 至	年 月 日	契約日 年 月 日

建設業の 許可	施工に必要な許可業種	許可番号		許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 号	年 月 日

健康保険等の 加入状況	※1 保険加入の有 無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
事業所整理 記号等	※2 営業所の名称	※3 健康保険	※4 厚生年金保険	※5 雇用保険			

現場代理人名	
権限及び意見 申出方法	
*主任技術者名	専任 非専任
資格内容	

安全衛生責任者名	
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	
*専門技術者名	
資格内容	
担当工事内容	

※6

一号特定技能外国人の 従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の従 事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従 事状況(有無)	有 無
------------------------	-----	-----------------------	-----	-----------------------	-----

※施工体制台帳の添付書類(建設業法施行規則第14条の2第2項)

- ・発注者と作成建設業者の請負契約及び作成建設業者と下請負人の下請契約に係る当初契約及び変更契約の契約書面の写し(公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く)
- ・主任技術者又は監理技術者が主任技術者資格又は監理技術者資格を有する事を証する書面及び当該主任技術者又は監理技術者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面又はこれらの写し
- ・専門技術者をおく場合は、その者が主任技術者資格を有することを証する書面及びその者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面又はこれらの写し

再下請負通知書

元請 確認 欄	統括安全 衛生責任者	元方安全 衛生管理者	担当者

直近上位の 注文者名	[報告下請負業者] 住所
	TEL
	FAX
現場代理人名 (所長名) 殿	会社名
	代表者名
元請名称	

<<自社に関する事項>>

工事名称及び 工事内容	
工期	自 年 月 日 注文者との 至 年 月 日 契約日

建設業の 許可	許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等の 加入状況	※1 保険加入の有 無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	
	事業所整理 記号等	※2 営業所の名称	※3 健康保険	※4 厚生年金保険	※5 雇用保険

監督員名	
権限及び意見申出方法	
現場代理人名	
権限及び意見申出方法	
*主任技術者名	専任 非専任
資格内容	

安全衛生責任者名	
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	
* 専門技術者名	
資格内容	
担当工事内容	

一号特定技能外国人の 従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の従 事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従 事状況(有無)	有 無
------------------------	-----	-----------------------	-----	-----------------------	-----

<<再下請負関係>> 再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会社名		代表者名	
住 所 電話番号	〒	TEL	
工事名称及び 工事内容			
工 期	自 年 月 日 至 年 月 日	契約日	年 月 日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等の 加入状況	※1 保険加入の有 無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	
	事業所整理 記号等	※2 営業所の名称	※3 健康保険	※4 厚生年金保険	※5 雇用保険

現場代理人名	
権限及び意見 申出方法	
*主任技術者名	専任 非専任
資格内容	

安全衛生責任者名	
安全衛生推進者名	
雇用管理責任者名	
* 専門技術者名	
資格内容	
担当工事内容	

一号特定技能外国人の 従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の従 事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従 事状況(有無)	有 無
------------------------	-----	-----------------------	-----	-----------------------	-----

※再下請通知書の添付書類(建設業法施行規則第14条の4第3項)

・再下請通知人が再下請人と締結した当初契約及び変更契約の契約書面の写し(公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く)

元請 確認 欄	統括安全衛 生責任者	元方安全衛 生管理者	担当者

令和 年 月 日

下請業者編成表

(一次下請業者＝作成下請業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～ 年 月 日	

(二次下請業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～ 年 月 日	

(二次下請業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～ 年 月 日	

(二次下請業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～ 年 月 日	

(三次下請業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～ 年 月 日	

(三次下請業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～ 年 月 日	

(三次下請業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～ 年 月 日	

(四次下請業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～ 年 月 日	

(四次下請業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～ 年 月 日	

(四次下請業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期	年 月 日～ 年 月 日	

- (記入要領) 1 一次下請業者は、二次下請業者から提出された「届出書」(様式1号一甲)に基づいて本表を作成の上、元請に届出ること。
- 2 この下請業者編成表でまとめきれない場合には、本様式をコピーするなどして適宜使用する。

本書面に記載された内容は、作業員名簿として安全衛生管理・緊急時の連絡及び社会保険加入状況の確認の為、元請業者に提示することについて記載者本人の同意を得ています。

取扱注意

作業員名簿

元請確認欄	統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者	担当者

提出日: 令和 年 月 日

事業所の名称 _____

所長名 _____

※3 一次 会社名 _____ 印 _____

二次 会社名 _____ 印 _____

番号	ふりがな 氏名	職種	※1	※9 レベル	雇入年月日 ※2 経験年数	生年月日 年齢	現住所 (TEL) 家族連絡先 (TEL)	最近の健康診断日 血液型	特殊健康診断日 種類	※4 健康診断結果					社会保険加入状況		※8 教育・資格・免許				入場年月日 退場年月日	入現許可 ○×	
										所見有無 視力・聴力 熱中症他	血圧 基準値 (最高140以内) (最低90以内)	血糖値 基準値 (109以内)	中性脂肪 基準値 (149以内)	総コレステロール 基準値 (140以上 219以内)	※5 健康保険		雇入・職長 特別教育	技能講習	免許	能力向上 教育			
															※6 年金保険	※7 雇用保険							
1					年月日	年月日		年月日	年月日	有・無	～										年月日		
2					年月日	年月日		年月日	年月日	有・無	～											年月日	
3					年月日	年月日		年月日	年月日	有・無	～											年月日	
4					年月日	年月日		年月日	年月日	有・無	～											年月日	
5					年月日	年月日		年月日	年月日	有・無	～											年月日	
6					年月日	年月日		年月日	年月日	有・無	～											年月日	
7					年月日	年月日		年月日	年月日	有・無	～											年月日	
8					年月日	年月日		年月日	年月日	有・無	～											年月日	
9					年月日	年月日		年月日	年月日	有・無	～											年月日	
10					年月日	年月日		年月日	年月日	有・無	～											年月日	

※1.次の記号を入れる。

- Ⓔ-----現場代理人 Ⓕ-----作業主任者(正副2名選任すること) Ⓖ-----女子作業員
- Ⓖ-----主任技術者 Ⓖ-----職長 Ⓖ-----安全衛生責任者 Ⓖ-----18歳未満の男子作業員
- Ⓖ-----基幹技能者(PC、鋼橋、型枠、鉄筋等の区別を記入の事)

※2.経験年数は現在担当している仕事の経験年数を記入する。

※3.各社別に作成するのが原則ですが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。

※4.健康診断結果の有所見欄に、熱中症の既往歴の有無も記入すること。

※5.左欄に健康保険名称(健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険)、右欄に被保険者証番号の下4桁を記載。
上記保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合、右欄に「適用除外」と記載。

※6.左欄に年金保険名称(厚生年金、国民年金)を記載。各年金受給者である場合は、左欄に「受給者」と記載。

※7.右欄に被保険者番号の下4桁を記載(日雇労働被保険者の場合、左欄に「日雇保険」と記載)

事業主等であることにより雇用保険の適用除外である場合、左欄に「適用除外」と記載。

※8.資格・免許等の写しを添付すること。能力向上教育受講履歴を記入すること(例:職長能力向上教育)

※9 事業主が労働者の技能レベルを4段階で評価して数字を記入すること(4:基幹技能者レベル、3:職長レベル、2:熟練者レベル、1:普通作業員レベル)

その他注意事項:○健康診断結果の数値が基準値を超え就労制限がある場合、適正配置通知書に医師の就労許可証を添付して提出すること。

○高所作業には、年少者は配置できない。また高血圧者、心臓疾患者、意識障害を伴う持病者等所長が不適と認めた者は配置しない。

○必要に応じて社会保険の標準報酬決定通知書等関係資料のコピーの写しを提示すること。

○社会保険未加入者は現場への配置を行わないこと。

取扱注意

個人情報が記載されています。

(2012.11.01制定 S446-31-J010 第1版)

元 請 確 認 欄	統括安全衛 生責任者	元方安全衛 生管理者	担当者

作業員社会保険加入状況確認名簿

提出日： 令和 年 月 日

事業所の名称 _____

所長名 _____ 殿 一次 会社名 _____ 印 二次 会社名 _____ 印

番号	ふりがな 氏名	社会保険加入状況		
		健康保険	年金保険	雇用保険
		保険名称	保険名称	日雇保険、適用除外の場合記入
		被保険者証の記号	基礎年金番号	被保険者番号
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

- * 日雇特例被保険者となる場合
 - ・日々雇用される者で1ヶ月未満の者
 - ・2ヶ月以内の期間を定めて使用される者
 - ・季節的業務(4ヶ月以内)に使用される者
 - ・臨時的事業の事業所(6ヶ月以内)に使用される者

- * 適用除外となる場合
 - ・事業主等である場合

元 請 確 認 欄	統括安全 衛生責任者	元方安全 衛生管理者	担当者

令和 年 月 日

送り出し時等教育実施報告書

事業所の名称 _____

所 長 名 _____ 殿 会 社 名 _____

現場代理人
(現場責任者) _____ (印)

項 目	摘 要
教育の種類	新規入場時 ・ 雇い入れ時 ・ 送り出し時
実施日時	令和 年 月 日 時 ~ 時 (時間)
実施場所	
教育方法	
教育内容	
講 師	
受講者氏名 〔受講者に氏名を 自筆させること〕	
資 料	

(注) 個人票が作成される場合は本様式の提出は不要

新規入場時、雇入れ時、送り出し時教育の法的根拠

■新規入場者教育の実施根拠 < 元方事業者による建設現場安全管理指針 >

関係請負人は、その雇用する労働者が建設現場で新たに作業に従事することとなった場合には、当該作業従事前に当該建設現場の特性を踏まえて、次の事項を職長等から周知するとともに、元方事業者にその結果を報告すること。

1. 元方事業者及び関係請負人の労働者が混在して作業を行う場所の状況
2. 労働者に危険を生ずる箇所の状況(危険有害箇所と立入禁止区域)
3. 混在作業場所において行われる作業相互の関係
4. 避難の方法
5. 指揮命令系統
6. 担当する作業内容と労働災害防止対策
7. 安全衛生に関する規程
8. 建設現場の安全衛生管理の基本方針、目標、その他基本的な労働災害防止対策を定めた計画

■雇入れ時教育の実施根拠 < 安衛則 第35条 >

事業者は、労働者を雇入れ、又は労働者の作業内容を変更したときは、当該労働者に対し、遅滞なく、次の事項のうち当該労働者が従事する業務に関する安全又は衛生のため必要な事項について、教育を行わなければならない。

1. 機械等、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法に関する事
2. 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及びこれらの取扱い方法に関する事。
3. 作業手順に関する事。
4. 作業開始時の点検に関する事。
5. 当該業務に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防に関する事。
6. 整理、整頓とん及び清潔の保持に関する事。
7. 事故時等における応急措置及び退避に関する事。
8. その他当該業務に関する安全又は衛生のために必要な事項

■送り出し教育の実施根拠

送り出し教育は、法令での明確な定めはないが、則35条の「労働者の作業内容を変更したとき」の教育に該当するとされる。

35条の各項に下記事項を考慮して、下請事業主が主体となって教育を行わなければならない。

1. 就労予定の元方事業者現場の工事概要・状況やルール、現場の特徴など
2. 自社の安全衛生方針や作業手順などに基づいた、安全作業の実施に必要な基本的知識
3. 作業員の適正配置に必要な、経験・資格や健康状態などの必要事項の確認

個人情報が記載されています。

取扱注意

元 請 確 認 欄	統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者	担当者

年少者(専業)・学生アルバイト・高齢者就労許可願

使用目的:ここに記載されている個人情報は安全衛生管理にのみ使用します。

川田建設株式会社

令和 年 月 日

工事名 _____ 作業所 _____

所長名 _____ 殿 会社名 _____

代表者 _____ (印)

年少者(専業)・学生アルバイト就労許可願

下記の者、満18才未満(学生アルバイト)につき別添書類(年齢証明書、学生証明写真付(写)、年少者使用同意書)を検討の上就労ご許可願います。

氏名	生年月日 (年齢)	現住所	緊急時の連絡(電話)
	S.H . . . ()		
	S.H . . . ()		
	S.H . . . ()		

上記の者、下記の事由により当作業所の就労・許可・不許可とする。

就労許可条件又は不許可者氏名事由		所長印	
------------------	--	-----	--

※年少者就業禁止業務

1. 坑内作業の禁止

- (1) 起重機の運転
- (2) 積載能力2t以上の人荷共同もしくは荷物用エレベーターの運転
- (3) 動力による巻上機、運搬機又は索道の運転
- (4) 起重機の玉掛け
- (5) 動力による軌条運輸機関、乗合自動車又は積載能力2t以上の貨物自動車の運転

2. 重量物取扱の制限

- (6) 直径25cm以上の丸鋸盤への木材送り
- (7) 軌道車両の入替、連結、解放
- (8) 土砂崩壊のおそれのある場所又は深さ5m以上の地穴
- (9) 高さ5m以上の墜落のおそれのある場所
- (10) 足場の組立、解体、変更
- (11) 土砂のじんあいが著しく飛散する場所
- (12) さく岩機、びょう打機等の等の使用

※学生とは大学生であり、高校生以下の就労は認めない。

高齢者就労許可願

下記の者、満60才以上につき健康診断書(写)、年齢証明書を添付の上、下記の通り報告致します。本人の技量ならびに健康状態等面談ご確認の上就労ご許可願います。

氏名	生年月日 (年齢)	現住所	所持資格
	T S . . . ()		
	T S . . . ()		
	T S . . . ()		
	T S . . . ()		
	T S . . . ()		

上記の者、下記の事由により当作業所の就労・許可・不許可とする。

就労許可条件又は不許可者氏名事由		所長印	
------------------	--	-----	--

令和 年 月 日

持込機械等〔移動式クレーン等〕車両系建設機械 使用届

事業所の名称 _____ 一次会社名 _____

所長名 _____ 持込会社名 (2次) _____

_____ 代表者名 (印) _____

_____ 電話 _____

このたび、下記機械等を右の点検表により、点検整備のうえ持込・使用しますので、お届けします。なお、使用に際しては、関係法令に定められた事項を遵守します。

使用会社名		代表者名	
_____		_____ (印)	
名称	メーカー	規格・性能	製造年 管理番号(整理番号)
機械			年
持込年月日	年 月 日	使用場所	自社・リースの区別
搬出予定年月日	年 月 日		自社・リース
運転者 (取扱者)	氏名		資格の種類
自有主効 検期限	定期	年次 年 月 日	移動式クレーン等の性能検査有効期限 年 月 日
		月次 年 月 日	
	特定	年 月 日	
任意保険	加入額	対人	千円 搭乗者 千円 有効期限
		対物	千円 その他 千円 年 月 日
機械上の特性・その他その 使用上注意すべき事項			
元請確認欄	統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者	担当者
受理番号		受理証確認者	
		年 月 日	

持込時の点検表

点検：令和 年 月 日

所有会社名		代表者名						
_____		_____						
移動式クレーン等		車両系建設機械等						
点検事項	点検結果		点検結果					
	(a)	(b)		(a) (b)				
A クレーン部 (上部旋回体)	安全装置	巻過防止装置		D 安全装置	各主ロック	旋回		
		過負荷防止装置				バケット		
		フックのはずれ止め				ブーム・アーム		
		起伏制御装置						
		旋回警報装置						
	制動装置・作業装置	主巻・補巻			E 作業装置	警報装置		
		起伏・旋回				アウトリガ		
		クラッチ				ヘッドガード		
		ブレーキ・ロック				照明		
		ジブ				操作装置		
	その他	滑車				F 走行部	バケット・ブレード	
		フック・バケット					ブーム・アーム	
		ワイヤーロープ・チェーン					ジブ	
		玉掛用具					リ	
		操作装置					ハンマー・オーガ・バイプロ	
C 車両部 (下部走行体)	走行部	性能表示		G 装電気			油圧駆動装置	
		照明					ワイヤーロープ・チェーン	
		ブレーキ					つり具等	
		クラッチ					滑車	
		ハンドル					ブレーキ	
	安全装置等	タイヤ			H その他		駐車ブレーキ	
		クローラ					ブレーキロック	
		警報装置					クラッチ	
		各種ミラー					操縦装置	
		方向指示器					タイヤ・鉄輪	
C ゴンドラ	前後照灯		H その他	クローラ				
	左折プロテクター			配電盤				
	アウトリガ			配線				
	昇降装置			絶縁				
	ベッセル			ア				
(a)	後方監視装置			(b)	点検日	年 月 日	点検者	(印)
	突りよ							
	作業床							
	昇降装置							
	電気装置							

- 機械名
- クレーン
 - 移動式クレーン
 - デリック
 - エレベーター
 - 建設用リフト
 - 高所作業車
 - ゴンドラ
 - ブルドーザー
 - モーター・グレーダー
 - トラクターショベル
 - ざり積機
 - スクレーパー
 - スクレープ・ドーザー
 - パワー・ショベル
 - ドラグ・ショベル (油圧ショベル)
 - ドラグライン
 - クラムシエル
 - バケット掘削機
 - トレンチャー
 - コンクリート圧砕機
 - くい打機
 - くい抜機
 - アース・ドリル
 - リバーズ・サーキュレーションドリル
 - せん孔機
 - アース・オーガー
 - ペーパー・ドレーン・マシン
 - 地下連続壁施工機械
 - ローラー
 - クローラドリル
 - ドリルジャンボ
 - ロード・ヘッダー
 - アスファルトフィニッシャー
 - スタビライザ
 - ロードプレーナ
 - ロードカッター
 - コンクリート吹付機
 - ボーリングマシーン
 - 重ダンプトラック
 - ダンプトラック
 - ドランクミキサー
 - 散水車
 - 不整地運搬車
 - コンクリートポンプ車
 - その他

(注) 1.持込機械等の届け出は、当該機械を持込む会社(貸与を受けた会社が下請の場合はその会社)の代表者が所長に届出ること。
 2.点検表の点検結果欄には、該当する箇所へV印を記入すること
 3.自社の点検表にて点検したものは、その点検表を貼付する(転記の必要はなし)。
 3.機械名(1)から(6)まではA、B欄を、(7)はC欄を、(8)から(38)まではD、E、F、G欄を、(39)から(43)まではB欄を、(44)はB、D、E欄を使用して点検すること。
 4.点検結果の(a)は、機械所有会社の確認欄とし、(b)は、持込会社又は機械使用会社の確認欄とする。元請が確認するときは、bの欄を利用すること。

令和 年 月 日

持込機械等〔電動工具等〕電気溶接機 使用届

事業所の名称 一次会社名
所長名 持込会社名(2次)
代表者名
電話

このたび、下記機械等を右の点検表により、点検整備のうえ持込・使用しますので、お届けします。
なお、使用に際しては、関係法令に定められた事項を遵守します。

記

Table with 7 columns: 番号, 機械名, 規格・性能, 管理番号/受理番号, 持込年月日/搬出予定年月日, 点検者, 取扱者. Contains 10 rows for equipment registration.

機械の特性上、その他その使用上注意すべき事項
1.100Vの機械は3芯コードリール及び3Pコネクター(接地極付)を準備しますので、接地極付コンセントを支給ねがいます。
2.200Vの機器については、分電盤内の取付スイッチの指示をお願いします。

元請確認欄: 統括安全衛生責任者, 元方安全衛生管理者, 担当者
受理証確認者: 年月日

持込時の点検表

点検 : 令和 年 月 日

Table for inspection items: 電動工具・電気溶接機等. Columns: 番号 (1-10), 点検事項 (e.g., アース線, 接地クランプ, 充電部の絶縁).

- 機械名
①電動カンナ
②電動ドリル
③電動丸のこ
④グラインダー等
⑤アーク溶接機
⑥ウインチ
⑦発電機
⑧トランス
⑨コンプレッサー
⑩送風機
⑪ポンプ類
⑫ミキサー類
⑬コンベヤー
⑭吹付機
⑮ボーリングマシン
⑯振動コンパクター
⑰パイプレータ
⑱鉄筋加工機
⑲電動チェーンブロック
⑳その他

(注)1.持込機械等の届出は、当該機械を持込む会社(貸与を受けた会社が下請の場合はその会社)の代表者が所長に届け出ること。
2.点検表の点検結果欄には、該当する箇所へV印を記入すること。
3.絶縁抵抗の測定については、測定値(MΩ)を記入すること。
4.持込機械届受理証を持込機械に貼付すること。

個人情報が記載されています。

取扱注意

(2005.03.31改訂 S446-31-J015 第3版)

元 請 確 認 欄	統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者	担当者

令和 年 月 日

工 事 用 車 両 届

使用目的:ここに記載されている個人情報は安全衛生管理にのみ使用します。

事業所の名称

一次会社名

所 長 名

殿

使用会社名
(2次)

現場代理人
(現場責任者)

㊞

下記の通り車両を運行しますので、お届けいたします。

使用期間	年 月 日 ~		年 月 日	
所有者氏名			安全運転管理者氏名	
車 両	型 式			車 両 番 号
	車 検 期 間	年 月 日 ~		年 月 日
運 転 者	氏 名			生 年 月 日
	住 所			
	免許の種類			免許番号
自 賠 責	保険会社名			証券番号
	保険期間	年 月 日 ~		年 月 日
任 意 保 険	保険会社名			証券番号
	対 人	万円	対 物	万円
	搭 乗 者	万円		
保 険 期 間	年 月 日 ~		年 月 日	
運 行 経 路	自 ~ 経由 ~ 経由 ~ 至			

- (注) 1. この届出書は車両一台ごとに提出すること。
2. この届出書に「任意保険」の証書(写)を添付し提出すること。
3. マイクロバス等についても記載すること。
4. 運転者が変わった場合はその都度届出ること。

元請 確認 欄	統括安全衛 生責任者	元方安全衛 生管理者	担当者

令和 年 月 日

危険物・有害物持込使用届

事業所の名称 _____ 一次会社名 _____

所 長 名 _____ 殿 使用会社名 _____
(2次)

現場代理人 (現場責任者) _____ (印)

このたび、下記の危険物・有害物を持込み使用するのでお届けします。なお、使用に関しては、関係法規に定められた事項を遵守するとともに盗難防止に努めます。

使用材料	商品名	メーカー名	搬入量	種 別	含有成分
工事名及び 使用場所	(災害又は健康被害の発生しやすい場所は必ず記入する)				
保管場所			使用機械 又は工具		
使用期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (予定)				
作業主任者	(屋内作業場、タンク等で許容消費量の有機溶剤を取り扱う作業又は特定化学物質等を取り扱う作業は技能講習修了者)				
危険物取扱責任者	(消防法で決められた量以上を貯蔵する場合は、危険物取扱の免許取得者)				
換気方法・種類	(主なものを記入する。詳細は別に計画書を作成する)				
備 考	(防毒マスクなどの使用又は他の職種に関係ある事項などを記入する)				

- (注) 1.商品名、種別、含有成分等は材料に添付されているラベル成分表等から写し、記入して下さい。
2.危険物とは、ガソリン、軽油、灯油、プロパン、アセチレンガスなどをいう。
3.有害物とは、塗装、防水などに使用する有機溶剤、特定化学物質などをいう。

元請 確認 欄	統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者	担当者

令和 年 月 日

火 気 使 用 願

事業所の名称	_____	一次会社名	_____
所 長 名	_____ 殿	使用会社名 (2次)	_____
		現場代理人 (現場責任者)	_____ (印)

下記の要領で火気を使用したく許可願います。なお、火気使用の終了時には、必ずその旨報告致します。

記

使 用 場 所			
使 用 目 的	溶接、溶断、圧接、防水、 乾燥、採暖、湯沸、炊事、 その他()	使 用 期 間 使用時間(原則)	月 日～ 月 日 時 分～ 時 分
火 気 の 種 類	電気、ガス、灯油、重油、木炭、薪、その他()		
管 理 方 法	消火器、防火用水、消化砂、防災シート、受皿、監視、 取扱上の注意()		
火 元 責 任 者 (後始末巡回者)			
火気使用責任者			

※使用目的、火気の種類、管理方法は該当事項を○で囲んで下さい。

許 可 第 号	(許可年月日)	年	月	日
火 気 使 用 許 可	防火管理者			(印)
	担当係員			(印)
許 可 条 件				

※毎日時間で管理する場合は、この様式を参考にして書式を作成して下さい。

個人情報が記載されています。

取扱注意

令和 年 月 日

川 田 建 設 株 式 会 社

工 事 名

作業所長 殿

【協力会社名】

(印)

労 務 安 全 管 理 に 関 す る 誓 約 書

貴社発注の上記工事を施工するにあたり、当社ならびに当社関係の再下請業者とその従業員は、労働基準法、労働安全衛生法、雇用改善法、その他の関係法令、工事下請契約約款、注文書によるこの工事の個別契約および下記事項を遵守するとともに、貴社所長及び係員の指示に従い、品質・工期・安全の確保に努めます。

また万が一、本工事施工中において、当社ならびに当社関係の再下請負業者の責により発生した諸問題については、当社が一切の責任を負い、諸問題の解決にあたることを誓約いたします。

1. 当社として以下の事項を実施します。

- 1). 書面による雇用契約を締結した労働者の配置。
- 2). 社会保険(雇用・健康・厚生年金)に加入した労働者の配置。
- 3). 雇い入れ時、送り出し教育を実施した労働者の配置。
- 4). 定期健康診断を実施した労働者の配置。
- 5). 労働災害法定外補償保険に加入し、労働者の災害補償に努める。

- 6). 建設業退職金共済制度に加入し、労働者に「退職金共済手帳」を交付。
- 7). 作業所に入出入りする全ての車輛は、自動車任意保険に加入。
- 8). 貴社指定様式の「安全衛生関係書類」を提出。
- 9). 上記事項について、当社関係の再下請負業者へも同様の指導を実施します。

2. 当社が任命した安全衛生責任者の職務として、以下の事項を実施させます。

- 1). 貴社統括安全衛生責任者との連絡調整及び作業員へ指示事項の周知。
- 2). 当社関係の再下請負業者の安全衛生責任者との連絡調整。
- 3). 作業に必要な作業主任者を含む有資格者の適正配置。
- 4). 作業前・作業中の作業員の健康状態の把握及び適正配置。
- 5). リスクアセスメントを含む作業手順書の作成、作業員への周知。
- 6). 移動式クレーン等必要な作業計画書の作成、作業員への周知。
- 7). 作業員の保護具の着用状況を監視し、使用の徹底を指導。
- 8). 足場等仮設備・使用工具・保護具の日常点検。
- 9). 持ち込み機械等の日常/月例/年次点検。
- 10). 当社作業員及び当社関係の再下請負業者の新規入場者教育の実施。
- 11). 当社作業員及び当社関係の再下請負業者の安全衛生教育の実施。
- 12). 作業開始前の朝礼に参加し、危険予知活動を実施。
- 13). 不安全行動の排除及び事故・災害発生時の迅速な報告(15分以内)。
- 14). 貴社の実施する災害防止協議会への参加。
- 15). 安全法令及び「川田遵守事項・禁止事項」の遵守を監視し、違反者を指導。
- 16). 作業所内で知り得た情報や画像を無断で開示しないよう指導。
- 17). その他安全衛生に必要な事項の遵守。

元 請 確 認 欄	統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者	担当者

令和 年 月 日

作業主任者等選任届

川田建設株式会社

工事名 _____ 作業所 _____

所長名 _____ 殿 _____

会社名 _____



貴作業所の工事施工に関し、下記の通り作業主任者等を選任しましたのでお届け致します。

業務区分	選任・配置すべき者	正	副
管 理	1級, 2級土木施工管理技士		
	日架協又はP建認定基幹技能者		
	職長, 安全衛生責任者		
足 場	足場の組立て等作業主任者		
組立架設等	鉄骨組立等作業主任者		
	鋼橋架設等作業主任者		
	コンクリート橋架設等作業主任者		
型わく	型わく支保工の組立て等作業主任者		
電 気	電気取扱者 (特別教育)		
溶 接	ガス溶接作業主任者 (免許)		
	ガス溶接作業者 (技能講習)		
	アーク溶接作業者 (特別教育)		
機械類	研削といし取替試運転作業者 (特別教育)		
	ジャッキ式吊り上げ機械(調整又は運転) (特別教育)		
車両系建設機械	高所作業車運転者 (技能講習、特別教育)		
	フォークリフト運転者 (技能講習)		
	コンクリートポンプ車作業装置操作者(特別教育)		
	その他車両系建設機械運転者		
	作業指揮者		
クレーン	クレーン運転士 (免許、技能講習)		
	移動式クレーン運転士 (免許、技能講習)		
	クレーン組立て等作業指揮者		
	エレベーター組立て等作業指揮者		
玉 掛	玉掛作業者 (技能講習)		
その他			

個人情報が記載されています。

(2011.02.15制定 第1版)

取扱注意

適正配置通知書

安全衛生責任者(自社の職長)

令和 年 月 日現在

_____ 殿

会社名 (次) _____

事業主名 _____ 印

(1次会社名 _____)

_____ 作業所の工事従事者の健康チェック活動による
適正配置を要するものを交付します。

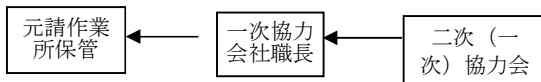
就業上の措置等

(作業員の作業内容を医師に十分説明し、判断を仰ぎ決定する。
なお、予め労働者との話し合いで了承を得るように努める。)

氏名	年齢	作業配置上 考慮すべき作業	疾患名	備考
				※就業をさける作業区分 ○高血圧(最高160mmHg以上 または最低95mmHg以上) ・高所作業 5 m以上 ・建設機械運転 ・高圧気作業 ○心疾患 ○その他医師の所見による

注) ファイルに綴じる時は、プライバシーの保護のため、疾患名不要とする。

【書類提出フロー】



元請確認欄	統括安全衛生責任者	元方安全衛生管理者	担当者

取扱注意

外国人建設就労者等現場入場届出書

工事事務所長 殿

令和 年 月 日
(一次下請企業の名称)
(責任者の職・氏名)
(受入建設企業の名称)
(責任者の職・氏名)

外国人建設就労者の建設現場について下記のとおり届出ます。

記

1 建設工事に関する事項

建設工事の名称	
施工場所	

2 建設現場への入場を届け出る外国人建設就労者に関する事項

※ 4名以上の入場を申請する場合、必要に応じて欄の追加や別紙とする等対応すること。

	外国人建設就労者 1	外国人建設就労者 2	外国人建設就労者 3
氏名			
生年月日			
性別			
国籍			
従事させる業務			
現場入場の期間			
在留資格 ※いずれかをチェック	<input type="checkbox"/> 外国人建設就労者 <input type="checkbox"/> 建設特定技能	<input type="checkbox"/> 外国人建設就労者 <input type="checkbox"/> 建設特定技能	<input type="checkbox"/> 外国人建設就労者 <input type="checkbox"/> 建設特定技能
在留期間満了日			
CCUS登録情報が最新であることの確認 ※登録義務のある者のみ	<input type="checkbox"/> 確認済み (確認日:)	<input type="checkbox"/> 確認済み (確認日:)	<input type="checkbox"/> 確認済み (確認日:)

3 受入建設企業・建設特定技能受入計画及び適正監理計画に関する事項

就労場所	
従事させる業務の内容	
従事させる期間(計画期間)	
責任者(連絡窓口)	役職 氏名

○添付書類

提出にあたっては下記に該当するものの写し各1部を添付すること

- 建設特定技能受入計画認定証又は適正監理計画認定証(複数ある場合にはすべて。建設特定技能受入計画認定証については別紙(建設特定技能 受入計画に関する事項)も含む。
- パスポート(国籍、氏名等と在留許可のある部分)
- 在留カード
- 受入建設企業と外国人技能実習生との間の雇用契約書及び雇用条件書(労働条件通知書)
- 建設キャリアアップシステムカード(登録義務のある者のみ)

*本書面の記載事項・添付書類は、外国人労働者の適切な就労の確認のために使用します。

取扱注意

外国人技能実習生 建設現場入場許可申請書

工事事務所長 殿

令和 年 月 日

(一次下請企業の名称)

(責任者の職・氏名)

(実習実施者の名称)

(責任者の職・氏名)

外国人技能実習生の建設現場への入場について下記のとおり申請致します

記

1 建設工事に関する事項

建設工事の名称	
施工場所	

2 建設現場への入場を届け出る外国人技能実習生に関する事項

※ 4名以上の入場を申請する場合、必要に応じて欄の追加や別紙とする等対応すること。

	外国人技能実習生 1	外国人技能実習生 2	外国人技能実習生 3
氏名			
生年月日			
性別			
国籍			
従事させる業務			
現場入場の期間			
在留資格			
在留期間満了日			
CCUS登録情報が最新であることの確認 ※登録義務のある者のみ	<input type="checkbox"/> 確認済み (確認日:)	<input type="checkbox"/> 確認済み (確認日:)	<input type="checkbox"/> 確認済み (確認日:)

3. 実習実施者・監理団体に関する事項

実習実施者の所在地	
元請企業との関係 (直近上位の企業名その他)	
技能実習責任者	役職 氏名
技能実習指導員	役職 氏名
従事させる業務の内容	
監理団体の名称	(一般・特定)
監理団体の所在地	

○添付書類

提出にあたっては下記に該当するものの写し各1部を添付すること

1. 【技能実習計画認定通知書】と【技能実習計画】
2. パスポート(国籍、氏名等と在留許可のある部分)
3. 在留カード
4. 受入建設企業と外国人技能実習生との間の雇用契約書及び雇用条件書(労働条件通知書)
5. 保険契約書(JITCO外国技能人実習生総合保険等、民間の傷害保険契約も可)
6. 建設キャリアアップシステムカード(登録義務のある者のみ)

*本書面の記載事項・添付書類は、技能実習生の適切な就労の確認のために使用します。

取扱注意

(2020.01.01制定 第2版)
令和 年 月 日

作業所

殿

外国人労働者就労届(建設特定技能者、外国人技能実習生、外国人建設就労者を除く)

協力会社名

代表者



川田建設作業所・工場における当社受注工事を施工するため、下記の外国人労働者
(建設特定技能者、外国人技能実習生、外国人建設就労者を除く)を使用しますので報告します。
工事の施工・労務安全管理については充分監督指導を行い万全を期すとともに
万一、労働災害等を発生させた場合は責任をもって解決し、貴社に一切の迷惑をかけません。

氏名(カナ)	在留資格	使用期間	所属会社名	作業内容	下請区分
		自 至			
		自 至			
		自 至			
		自 至			
		自 至			

※5名以上の場合は、この用紙を複写して使用すること。

下請区分欄は、何次下請け業者かを記載する。

《添付する書類》

1. パスポート・ビザ
2. 在留カード(表裏)、特別永住者証明証(特別永住者に限る)
3. 指定書(特定活動に限る)
4. 就労資格証明書(技術・人文知識・国際業務に限る)
5. 建設キャリアアップシステムカード(登録義務のある者のみ)

※事業者は、コピーを提出する旨や目的を事前に十分説明し、必ず本人の同意を得ておくこと。

*本書面の記載事項・添付書類は、外国人労働者の適切な就労の確認のために使用します。